

# 親子聖書日課

[日]偽預言者ハナンヤは耳ざわりのよい言葉を語り、木のくびきを砕くという力を見せつけました。それに対して、真の預言者エレミヤは、あざ笑われました。しかし、主の言葉だけが実現するのです。人から嫌われても、御言葉だけを語りましょう。

[月]私達の人生が捕囚の民のように困難でも、主は最善の計画を用意されます。それは「平和の計画」であり、「将来と希望を与える」ものです。主は死の彼方に御国を用意し、霊の体に復活させて下さいます。神の計画に心を留めましょう。

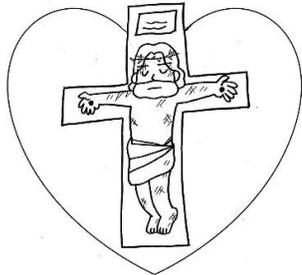
[火]「命をかけて」神に近づかれたのは主イエスで、主は罪人を救うために命をかけました。それによって、私達の罪は赦されました。今度は主のために、自分の命をかけて生きる人を主は求めています。主のために自分の生涯を献げましょう。

[水]人間の愛は変わり易いですが、神の愛は変わることはありません。民は神を捨て、偶像に走りましたが、その時も神は変わらず、民を愛し続けて下さいました。死ぬ日まで「とこしえの愛をもって」愛されていますから、その愛に生きましょう。

[木]人を死に至らせるのは、病気でも事故でもなく、罪です。神は死の滅びから人を救い出すために、主イエスを十字架につけ、罪を赦して下さいました。これが「新しい契約を結ぶ日」です。主を信じるだけで、永遠の命に与ることができます。

[金]いとこがエレミヤに畑を買うよう求めました。その時、故郷アナトはバビロン軍に占領されます。買って無駄に見えましたが、「これが主の言葉によると知って」買いました。御言葉に聴き従うなら、不可能に見えることでも、実現します。

[土]主の「御力の及ばない事は何一つありません」とは、私達の人生にも言えることです。主は私達の「歩みの全てをご覧になる」だけでなく、「行いの実りに応じて報いられます」ですから、主の声に聴き従い、忠実な信仰生活を送りましょう。



NO.1907 2025.4/13-19

名前

	聖書	問題	答え
日	エレミヤ 28:1-17	その言葉がどうする時、主が遣わした預言者だとわかりましたか。	
月	29:1-32	それは何の計画であって、災いの計画ではありませんか。	
火	30:1-24	誰が何にかけて私に近づくであろうかと、主は言われましたか。	
水	31:1-22	私はどんな愛をもってあなたを愛すると、主は言われましたか。	
木	31:23-40	人は自分の何のゆえに死にますか。	
金	32:1-15	これが何によることを知って、いとこから畑を買いましたか。	
土	32:16-44	あなたの御力に及ばないことはありますか。	
		<b>感想と祈りの課題</b>	